



議会だより



《埼玉県久喜市（鷲宮神社） 共に健闘を誓いあい》

町の魅力いっぱいの写真（jpgデータ）をお待ちしています。

メール gikai@town.noheji.lg.jp



野辺地町
ホームページ
(野辺地町議会)

PART
1

百条調査権を委任

それは正義か… 混沌か…

3

PART
2

町民の声を背に

一般質問という名の政策提案

5～9

PART
3

埼玉県久喜市へ行政視察

ためらわずに挑戦を

11

12月 定例会



令和6年第5回12月定例会が12月4日から6日までの3日間（本会議3日）の日程で開かれました。

審議した議案は、補正予算など18議案で、一般質問では5名の議員が登壇し、町政全般について、課題への提言や質問を行いました。

今回は、審議した議案のうち、議会提案（委員会、議員発議）を特集します。



ハラスメント対策特別委員会設置



委員長 村中玲子
副委員長 赤垣義憲
委員 高沢陽子
木戸忠勝
中谷謙一
大湊敏行

て見ると、どうでしょう？

NHKが令和元年1月～3月に実施したアンケートによると、別の議員からセクハラ・パワハラがある」と回答した議員が14%に達しています。

議員のハラスメント防止に関する事項について調査し、議員におけるあらゆるハラスメントの根絶を目指します。

令和5年度の総合労働相談件数の統計（令和6年7月）では、いじめ・嫌がらせが6万125件で全体の占める割合が13・5%となっており、労働現場では多くの方がいじめ・嫌がらせに苦しんでいます。

議会に焦点を当て

ることが困難な相手です。

議員が活動する上で、執行部や議会事務局は重要な知恵袋です。ハラスメントをして貴重な資源を失っている場合ではなく、議員は、議員と熱心に討議し、立法者として活躍することが求められています。



庁舎内に議会中継用のモニター設置を要望



提案者

議会改革検討特別委員会

新庁舎の議場システムによって、庁舎内であれば、どこでも議会中継の視聴が可能となりました。

議会改革検討特別委員会（赤垣義憲委員長）は、「議会中継による議会活動の公開を求める決議」を提出しました。

そこで、多くの来庁者が行き交う1階の町民ラウンジにモニターを設置するよう要望しました。



役場庁舎1階町民ラウンジ

百条調査権を委任

令和6年12月定例会で百条調査権を委任した「入札談合等関与行為調査特別委員会」が設置されました。

本会議最終日、赤垣憲議員から入札談合等関与行為の疑惑に関する調査について、百条調査権を委任した特別委員会を設置する決議が提出されました。

決議に対する審議では、白熱した議論の応酬となりました。採決は、無記名表決で行われ、賛成多数で可決となりました。

委員長 赤垣義憲
副委員長 木戸忠勝
委員 横浜睦成
高沢陽子
中谷謙一
野坂 充

経緯

過去の入札において、予定価格に対して100%で落札されていた。また、最低制限比較価格と2者の入札価格が1円単位まで同額であった案件がありました。さらに、別件では最低制限比較価格に極端に近い入札価格で落札され、しかも同一の業者でした。

用語解説は
P6を参照

それは

正義か…
混沌か…

反対 大湊敏行議員

安易な発動は、議会の権威と品位を汚すもの。大きな力には大きな責任を伴うため、より慎重に扱うべき。

賛成 赤垣義憲議員

非常に重大な案件である。しっかりと疑念を晴らすべき。この案件は放置されるものではない。

反対 戸澤栄議員

一度も調査せず、いきなり百条調査はすべきではない。思い込みで動かず、まずは調査すべきことを。

賛成 野坂充議員

一般質問での答弁に納得できない。この疑念をはっきりさせるべき。

議会

地方公共団体の事務に関する調査を行う権限

- 当該団体の事務に関する調査
- 選挙人その他の関係人の出頭や証言、記録の提出の請求

町長その他執行機関



議会の過半数の賛成で設置

証言を拒む



6か月以下の禁固
10万円以下の罰金

嘘の証言



3か月以上
5年以下の禁固



地方自治法第100条第1項に「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、選挙人その他の関係人の出頭及び証言並びに記録の提出を請求することができる」（一部抜粋）との規定があり、この権限は議会の100条調査権とも呼ばれ、国会の国政調査権（日本国憲法第62条）と同様の趣旨です。

聴く！見る！考える！つなげる！議会
“町民”の声をひろいあげます！

一般質問で政策提案

町民の声を背に

町のさまざまな課題等について、町に方針等を聞くのが「一般質問」。12月定例会では、5名の議員が登壇し、町政への質問や提言を行いました。ここでは、ダイジェスト版でお知らせしています。

詳細は会議録をご覧ください。
(3月上旬掲載予定)



支え合い切れ目のない保健福祉	
带状疱疹ワクチン定期接種化に向けた取組	村中
工夫と連携の地域産業	
遊休地の有効活用	木戸
誰もが学べる教育	
野辺地町文化祭	大湊
新たな学校施設	大湊
住み続けたくなる生活環境	
町民バスと歩行者の安全対策	赤垣
活用して保全する環境	
再生可能エネルギーの促進	赤垣
メリハリのある行財政	
公文書館の重要性	大湊
入札結果	中谷、木戸、赤垣
防災行政無線放送の改善	村中
地方債償還と公共施設の更新	赤垣
新庁舎の維持管理費	赤垣

※議員名（網かけ）の項目は記事を掲載しています。



忙しい
皆さまに

ほぼ一瞬でわかる 審議議案と賛否
令和6年第5回12月定例会

専決処分	
物損事故に係る損害賠償についての和解	—
一般会計補正予算（第4号） 1400万円増 総額83億2900万円 衆議院議員総選挙に要する経費の追加。	承認
補正予算	
一般会計（第5号） 6700万円増 総額83億9600万円 主に県人事委員会勧告に準じた給与改定等による。	全員賛成 可決
国民健康保険事業特別会計（第3号） 324万円余り減 総額16億7219万円余り 各事業費納付金が確定したことなどによる。	
後期高齢者医療特別会計（第2号） 26万円余り増 総額2億1923万円余り 職員給与の改定による。	
介護保険事業特別会計（第3号） 1225万円余り増 総額18億5491万円余り 保険給付費に追加、職員給与の改定による。	
水道事業特別会計（第3号） 収益的収入及び支出の既決予定額に増減なし 職員給与費追加のための調整による。	
条例改正・制定	
町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 町議会議員の期末手当の支給割合を改める。	全員賛成 可決
特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正 町長等の期末手当の支給割合を改める。	
職員の給与に関する条例の一部改正 県人事委員会勧告に準じて給与等を改定する。	
手数料条例の一部改正 町指定ごみ袋の仕様変更による。	
介護保険条例の一部改正 介護保険料減免手続の申請期限を見直す。	
野辺地漁港荷さばき施設設置及び管理に関する条例の制定 野辺地漁港荷さばき施設を新たに設置する。	
その他	
青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合同約の変更 西北五環境整備事務組合の解散による。	全員賛成 可決
青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同約の変更 西北五環境整備事務組合の解散による。	
議会（委員会・議員）	
議会中継による議会活動の公開を求める決議 議会改革検討特別委員会 庁舎の町民ラウンジ等に議会中継を視聴可能なモニター設置を要望するもの。	全員賛成 可決
ハラスメント対策特別委員会の設置 提案者：村中議員 賛成者：高沢議員、木戸議員、中谷議員、大湊議員、赤垣議員 議員におけるハラスメントの根絶を目指すもの。	
入札談合等関与行為の調査に関する決議 100条調査権を付与した特別委員会を設置し、調査するもの。	賛成多数 可決
無記名投票表決 賛成議員：6 反対議員：4	



公文書館の設置を

設置は考えていない（町長）

問 さまざまな行政資料を誰でも自由に閲覧できる場所を設け、より開かれた町政の推進が重要ではないか。

町長 公文書館の設置は、法的義務を果たす一つの手法であると思うが、情報

公開請求に対応するための仕組みも既に整備されており、また施設は多額の初期投資と継続的な運営経費を伴うため、設置は考えていない。今後、昨年度導入した公文書管理システムの活用を図り、効率的な管理の在り方を検討し、行政サービスの向上に資する環境を模索する。



文化祭の来場者増の取組を

提案して共に検討する（教育長）

問 文化祭の来場者を増やすため、巡回バスの運行や体験コーナーの設置、周知の工夫など新たな取組を実施しては。

教育長 文化祭は、文化振興協議会とみんなの教室運営委員会、文化祭実行委

員会を組織し開催され、町民相互の連帯と創造性を養い、文化芸術の振興を図ることを目的としている。今後開催予定の文化祭運営委員会での報告の場において提案し、文化祭への参

加者や来場者などを増やす取組を共に検討する。



友好都市の久喜市には、全国の都道府県及び市町村に91館しか設置されていない公文書館があります。総合計画や例規集、予算書や決算書、審議会等の会議録などを1か所で閲覧することができます。



災害時に機能を備えた学校に 関係者と協議する（教育長）

問 複数の学年で一緒に給食を食べられるランチルームと家庭科室を一階に設け、災害時に対応しては。避難生活や災害対応に必要な機能をどこまで目指すのか。

教育長 工事設計業者からの技術提案の中では、校舎と体育館を一体校舎にし、防災の観点から、家庭科室は地域開放も想定して体育館の付近に配置するなどの提案もあった。

今後、設計業者から基本プランが示され、検討委員会において、必要な教室や設備が検討される。避難生活や災害対応に必要な機能については、防災担当部局の意見も聞き、整備コストを踏まえながら協議する。



おおみなと としゆき
大湊 敏行 議員

入札結果をどう受け止めたか

業者が調査し見積もった結果（町長）

問 工事第2号は落札率100%、工事第18号は2者が最低入札価格で応札し、最低制限比較価格と1円単位で同額となった。これらについて、疑問に思わなかったのか。

町長 落札者は、入札書比較価格と最低制限比較価格との間の有効範囲内で、最低入札価格を記載した入札書が投函され、そのうち最も低い価格の入札書が選ばれることとなる。

工事第2号の入札



は、業者がそれぞれの手法により、必要な資材の調達額、建設機械の費用及び人件費などを調査し見積もった結果、入札書比較価格以上の入札書が投函され、そのうち最も低かった入札書比較価格と同額の入札書を投函した業者が落札したものと考えている。

なお、100%での落札は、年に1、2件の頻度で発生している。

工事第18号の入札は、最低制限比較価

格が漏洩したなどの事実は確認されていない。

工事費を算出する積算システムの普及や精度の向上により、正確に数量や係数を入力すれば、発注者側の設計額に近い額を求めることができるとも話を聞いている。そのため、最低制限比較価格と同額での入札になったのではないかと考えている。

それぞれの入札においては、業者がそれぞれの手法により、必要な資材の調達額、建設機械の費用及び人件費などを調査し見積もった結果であると受け止めている。

令和6年6月の入札について、2者が8桁の数字が円単位まで一致するという確率では考えられない入札が行われた。これを問題なしと落札を成立させた町の考えを伺いたいです。



指名競争入札

発注者が競争入札参加有資格者名簿から特定の事業者を指名し、指名された事業者で競争に伏して契約者を決める方式。最も安価な条件提示を実施した事業者と契約締結する。

予定価格

競争入札を行う際に、落札金額を決定するための基準となる。

最低制限価格制度

建設工事及び建設関係業務委託における適正な履行を確保するため、当該工事及び業務委託の競争入札において、予定価格の範囲内で最低制限価格を設定し、最低制限価格に満たない入札者を落札者とししない制度。

予定価格の事後公表

予定価格は、原則として入札における落札者決定後又は随意契約における契約締結後に公表するものとしている。



なか や けんいち
中谷 謙一 議員

遊休地の活用を

企業誘致推進と畜産業発展に（町長）

問 遊休地を有効活用するため、どのような周知活動を行っているか。

町長 工業団地は、企業誘致により町の活性化や雇用対策、地域振興の推進を目的に、町からの要望で平成20年度に約109畝の土地を無償譲渡いただいた。周知活動としては、ホームページに概要や各種補助金制度等の情報を掲載している。

現在は、太陽光発電事業者である合同会社NREインベストメントに、平成27年から令和17年までの20年間、約24畝を貸与している。工業団地全体のうち、区画整備されて

いるのが約20畝となっており、大部分が起伏の激しい山林に覆われているため、工場建設等、企業立地には大規模な伐採と造成が必要な状況である。また、周辺には二本木川も流れしており、排水放流には水質基準はもとより、河川管理者（野辺地町）、川漁協との協議等、解決すべき条件が多いことから、現状では工場立地に至っていない。引き続き、雇用対策や地域進行を目的に企業誘致を推進したい。

開発事業により整備され、柴崎観光牧場の名称で昭和61年度に運営を開始した。平成10年度に、綿羊の飼育頭数がゼロとなったことで、牧場としての運営を終了した。目的外転用には国との協議が必要であり、草地の耐用年数の課題もあったことから、採草地として継続活用している。当面は、畜産業発展のため草地活用に組み込むため、外部への周知活動等は考えていない。



工業団地に蓄電システムを誘致することで、財政基盤を強化し、町民サービス向上に資するものと思います。



情報が漏洩したのでは

その事実は確認されていない（町長）

問 工事第18号の入札では、2者が最低入札価格で応札し、最低制限比較価格と1円単位で同額となったが、見積精度が高まっていると考えるのは不自然であり、情報が漏洩したと疑念を感じざるを得ないが。

町長 この入札において、最低制限比較価格が漏洩したなどの事実は確認されていない。

工事費を算出する積算システムの普及や精度の向上により、

正確に数量や係数を入力すれば、発注者側の設計額に近い額を求めることができる。と伺っている。

落札者よりも低い価格で入札している業者がいることや、くじ引きで落札者を決定する結果になっていることなどを考えると談合ではない。



きど ただかつ
木戸 忠勝 議員



帯状疱疹ワクチンの公費助成を

検討していきたい（町長）

問 帯状疱疹は80歳までに3人に1人が発症し、全ての国民に発症のリスクがある。国ではワクチン定期接種を65歳で検討しているが、町が独自に50歳からの公費助成を検討しては（追跡・令和5年6月定例会）

町長 国の審議会では、疾病負荷や帯状疱疹ワクチンの安全性、有効性、費用対効果等の審議が続けられている。帯状疱疹やその合併症による重症化予防を目的として、定期接種にすることを決定し、今後、対象年齢等についてさらに検討を進めることとしている。

現時点での審議状況は、ワクチンの有効性の持続時間や年代別罹患率等の調査結果から、対象年齢



を65歳とする考え方が示されている。

町としては、定期接種化が決定した際には、町民に対し帯状疱疹の症状や特徴、ワクチンの有効性、安全性及び接種後の副反応等を周知するとともに、接種費用の一部助成についても定期接種の対象年齢、国からの財政支援の有無等を踏まえて、検討していきたい。



防災行政無線放送の改善を

計画的な更新を検討（町長）

人生100年時代、健康寿命を延ばしたいものです。

いつ起こるか分からない災害のためにも、どこでも情報を得られる環境が必要です。



問 防災行政無線放送の音声が届き取りにくく、何を言っているか分からない。災害時等を鑑みて改善すべきでは。

町長 屋外子局に取り付けているスピーカーは従来型で、短い距離や狭いエリアをカバーし、少し離れた区域をスポット的にカバーするものを組み合わせ、なるべく全域に音声が届くように角度を調整して配置している。

次世代型の価格は、



従来型の約5、6倍であり、明確な効果が不確定であるため、まずは情報収集に努める。

試験的に一部次世代型に交換して検証し、良好であれば順次計画的に更新していくことも検討する。



むらなか あきこ
村中 玲子 議員



なぜ最低制限比較価格と同額に

積算システムによって可能（町長）

問 最低制限比較価格と1円単位まで同額で落札された件について、9月定例会の答弁によれば、町が使用しているソフトが全く同じもので、ソフトに入力する単価などの数値が全く同じであることが同額算出には必須と考えるが、町と業者が同一のソフトを使用して積算したからと受け止めているのか。（追跡…令和6年9月定例会）

町長 同様の計算結果に導くシステムがあれば同額算出は可能であると受け止めている。入力する単価などの数値も、町が設計した単価を読み当て、同じく入力すれば、最低制限比較価格と同額の入札は可能と考えている。町の積算システム及び町が設計に採用し

た単価と全く同じでない場合でも、最低制限価格と同額の入札が起きることがあると考えている。

問 2者が単価などの数値を全く同じに入力することは現実的に可能なのか。

町長 それぞれの業者がそれぞれの手法により必要な資材の調達額、建設機械の費用及び人件費などを調査し、見積もった結果の入札額であると捉えており、この2者が全く同じように積算したかどうかは不明だが、同額の入札額を見た限り可能である。

最低制限価格と同額入札が可能という認識があったならば、制度の見直しが必要ではないでしょうか。



問 町民バスなど対策を実施しないのであれば、歩道整備や降雪時の歩道確保は最低限必要である。積雪時は車道を歩行者が通らざるを得ない状況で重大事故につながる懸念があることが懸念される。町民バスか歩道整備の対策が必要では。（追跡…令和6年9月定例会）

町長 コミュニティバスの運行で成功している自治体から情報収集し調査研究を進めているが、まずは、路線バスの維持を図っていくこととしている。

積雪時は、定期的な歩道の排雪を行っ

ている。積雪によっては不便をおかけするが、除雪業務には鋭意努力して取り組む。



歩道整備や降雪時の歩道確保を 鋭意努力して取り組む（町長）



あかがき よしのり
赤垣 義憲 議員

総務常任委員会

10/25

委員長 大湊 敏行

「野辺地高校の存続に向けた支援策」については、平成30年に締結した「教育連携パートナーシップ協定」によって、連携・協力して各種事業が行われています。野辺地高校の魅力を多くの方に知ってもらい、中学生に進路先として選んでもらえるように支援していきたいとのことです。

「指名競争入札の業者選定」について、指名方針は規程によって、町内業者からの選定を基本とし、準町内、県内、県外の順に選定業者を拡大することにより、競争原理を働かせることができるようにしています。

学校給食の検食と町有スポーツ施設の現地施策を行いました。



運動公園野球場にて



町立体育館にて

議会改革検討特別委員会

10/28

委員長 赤垣 義憲

会議システムの説明会を行いました。実際にデモ機を使用し、本会議で使用することを想定して操作してみました。

会議運用することで利便性が図られ、会議の効率化、会議資料に使用する紙類等が削減されることを改めて確認しました。

防災・減災対策検証特別委員会

10/15

委員長 赤垣 義憲

災害時の議会、議員の行動指針を定め、活動を継続できるよう議会BCP（業務継続計画）策定に向けて調査を進めます。

入札談合等関与行為調査特別委員会

12/26

（百条委員会）委員長 赤垣 義憲

百条調査権の概要と会議運営について、委員間で共有しました。

委員会レポート



建設産業保健衛生常任委員会

10/24

委員長 高沢 陽子

「新型コロナウイルス感染症予防接種の個人負担額」について、再検討し、町民負担を軽減し、より接種しやすい環境とするため、3千円から2千円に変更しました。町の実質負担分は1人当たり5千円となります。

「むらおこし物産加工施設」「野辺地漁港さばき施設」「柴崎地区健康レクリエーション施設」の現地視察を行いました。



加工されるカワラケツメイ



拓心館からまちを眺めて

原子力エネルギー対策特別委員会

11/15

委員長 五十嵐 勝弘

東北電力株式会社東通原子力発電所へ現地視察を行いました。

「東通原子力発電所1号機における新規規制基準適合性審査の状況」「女川原子力発電所2号機の状況」などの説明を受け、原子炉建屋、屋外安全設備などを確認しました。



施設内で事業説明を受ける

統合小学校新築事業調査特別委員会

11/25

委員長 大湊 敏行

11/25

工事設計業者が株式会社石川設計となりました。技術提案の概要について説明を受けました。

全員協議会

12/17

『町税等の督促手数料の廃止』

令和7年4月1日以降に納期限が到来する地方税・税外収入金の督促手数料の廃止を検討しています。令和7年3月31日以前に納期限が到来した町税等に対する督促手数料は、廃止の対象とならず納付が必要です。納期限を過ぎて納付した場合、延滞期間に応じて延滞金が加算されます。

『財政見通し』

令和10年度までの報告を受けました。

単位：千円

年度	令和5年度	令和10年度
歳入合計	8,794,696	7,683,028
歳出合計	8,642,966	7,595,258
実質収支額	151,730	87,770
年度末基金残高	2,534,989	3,189,008
うち財政調整基金	1,096,541	1,325,830
地方債残高	6,193,637	9,830,637

『まちづくり総合計画の策定状況』

総合計画はまちづくりの最上位計画で、町で行う事業はこの施策に基づいて実施されています。

計画期間10年間のうち、前期後期5年ごとに区切っており、令和7年度末に前期基本計画が終期を迎えるため、後期基本計画を令和8年3月に策定することを予定しています。

議員懇談『町民と議員の井戸端会議の企画』

昨年度同様に、町民との懇談会を実施するもので、加えて議員による講義などを行います。



埼玉県久喜市へ



10月30日、31日に友好都市である「埼玉県久喜市」へ行政視察を全議員で行いました。町の課題解決の参考とすべく、「公共交通」について事業説明を受け、「公文書館」を視察しました。

<デマンド交通>

公共交通は、鉄道3路線、路線バス3社に加えて、市内循環バス、デマンド交通（予約する利用者に応じ運行する時刻や経路が変わる交通方式）、補助タクシーを独自に導入しています。

デマンド交通の利用方法は、登録申請後に電話、FAX、インターネットのいずれかで予約します。乗降ポイントは、利用者の自宅と市内427か所に設けています。

運行日は毎週月～土曜日（祝日、年末年始は運休）で、運賃は1回500円、小学生、80歳以上の方、障がい手帳の交付を受けている方が半額となります。

<公文書館>

学術及び文化の発展と開かれた市政の推進に役立てるため設置され、透明性の高い行政運営を確立し、情報公開等にも対応した公文書の適正な管理を目指しています。施設では、書庫、閲覧室、展示室などが設けられ、行政資料の閲覧、申請に応じた歴史公文書の公開等を行っています。



市で行う公共交通について説明を受け、斬新な内容に感銘を受けました。



公文書館を案内いただきながら見学。歴史資料として重要な公文書を保存し、利用に供する施設でした。

久喜市の概要

人口約150,756人、69,435世帯（令和6年4月1日現在）、埼玉県の東北部に位置、面積は82.41km²

関東最古の神社ともいわれる鷲宮神社や、日光街道の関所跡である栗橋関跡など、史跡や旧跡が多く点在しています。

議員は何してる？ 議員活動状況



10月	3日	広報委員会	15日	防災・減災対策検証特別委員会	17日	広報委員会	22日	県町村議会議長会正副議長・ 各種常任委員長・議会運営委員長・ 事務局長研修会	24日	建設産業保健衛生常任委員会	25日	総務常任委員会	28日	議会改革検討特別委員会	30日	埼玉県久喜市行政視察	31日	埼玉県久喜市行政視察	11月	1日	郡町村議会議長会定例会・ 議員研修会	5日	知事を囲む行政懇談会	7日	建設産業保健衛生常任委員会	12日	県選出国会議員との懇談会	13日	議長全国大会	15日	原子力エネルギー対策特別委員会	25日	統合小学校新築事業調査特別委員会	27日	議会運営委員会	12月	4日	定例会（提案理由、委員会報告）	5日	定例会（一般質問）	6日	定例会（議案等審議）	17日	全員協議会	26日	入札談合等関与行為調査特別委員会
-----	----	-------	-----	----------------	-----	-------	-----	--	-----	---------------	-----	---------	-----	-------------	-----	------------	-----	------------	-----	----	-----------------------	----	------------	----	---------------	-----	--------------	-----	--------	-----	-----------------	-----	------------------	-----	---------	-----	----	-----------------	----	-----------	----	------------	-----	-------	-----	------------------

皆さまからの おたより



令和6年9月及び12月定例会において、傍聴者の皆さまにアンケートのご協力をいただきました。貴重なご意見等ありがとうございました。こちらは一部抜粋して掲載しております。

<議会に期待すること>

- ・行政の監視
- ・積極的な政策提案
- ・町民との対話
- ・議論の活発化
- ・議員の資質向上

<ご意見等>

- ・深く議論を
- ・一般質問の答弁が長く、主旨が不明
- ・議員の質問が調査不足
- ・議員の責務を
- ・議員及び執行部とも簡潔な発言を

野辺地町議会広報モデル募集

議会広報紙などに登場していただけるお子さんを募集しています。

応募がなくて
寂しいですー



詳しくはこちら

3月定例会の予定

2月26日（水）	提案理由説明等
2月28日（金）	一般質問
3月 5日（水）	予算議案審議
3月 6日（木）	予算議案審議
3月 7日（金）	議案等審議

※いずれも午前9時30分からです。
日程は変更になる場合があります。



広報委員会

委員長 大湊 敏行
副委員長 赤垣 義憲
委員 横浜 睦成
委員 木戸 忠勝
委員 村中 玲子
委員 五十嵐 勝弘

（赤垣）
広報委員会は、議会に関心を持ってもらえるように、分かりやすく楽しい紙面づくりを心掛けてまいりますので、ご期待ください。

いつも議会だよりをお読みいただき、誠にありがとうございます。
ここ3か月の議会の新たな動きとしては、埼玉県久喜市の議会や行政の取組を視察し、公文書館やデマンド交通など、当町にも取り入れられる事業等があるか検討していたほか、ハラスメント対策特別委員会と入札談合等関与行為調査特別委員会を新たに設置するなど、本会議以外の場でも鋭意活動しております。

